

平成 23 年度 学校評価

評価	4	十分達成できた	3	達成できた
	2	取り組んでいるが、成果は十分ではない	1	取組が不十分である

1 学習意欲を高め、確かな学力を身につけさせる

評価内容	評価	具体的な取組
(1) 詳細な学力分析とそれに基づく実践	3、1	<ul style="list-style-type: none"> ・6年生の学力調査の分析し課題達成のための手立てを考える。 ・中学校へのクラブ見学、生徒会とのコラボレーション、授業参観を行う。 ・宿題の量や内容など学年で情報交換して、毎日の点検指導を行うと共に家庭と連携をとる。 ・全教職員が年1回以上、指導案を作成して授業公開を実施する ・月1回特別支援教育委員会を実施する。 ・支援を要する児童の全体での情報交換会を行う。
(2) 滑らかな成長につながる校種間の連携	2、8	
(3) 家庭学習の習慣化	3、0	
(4) 教員の指導力の向上	2、9	
(5) ひとりひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進	3、2	

2 心の安定を図るとともに、規範意識を育み良好な人間関係づくりに取り組む

評価内容	評価	具体的な取組
(1) 命の大切さを中心とした道徳性の涵養とよりよい人間関係の構築	2、8	<ul style="list-style-type: none"> ・年間計画に兵庫版道徳教育副読本を取り入れ、日常的に命の大切さを指導する。道徳の授業を保護者、地域の方に公開する。 ・異学年で兄弟学級を作り、行事などで交流を深める。 ・コンピュータ指導の際に情報モラルや情報安全の指導を行う。 ・児童の実態に応じて、教育相談室と連携して相談体制の充実をはかる。月に1回、課題のある児童について情報交換を行う。
(2) 基本的な生活習慣の確立と情報モラル等の指導の充実	2、5	
(3) 相談体制と長欠者の指導の充実	2、9	
(4) 進路指導の充実	2、8	

3 健康の増進と体力の向上を図る

評価内容	評価	具体的な取組
(1) 望ましい生活習慣の育成	2、9	<ul style="list-style-type: none"> ・年1回以上、食育の授業を行う。 ・給食週間や、給食、保健便り等で望ましい生活習慣やその重要性を知らせる。 ・毎学期、身体測定を行い、児童に自分の体や健康に関心を持たせる。全校体育を実施し運動に対する意欲づけをする。
(2) 健康の増進と体力の向上	3、1	

4 保護者や地域に信頼され、活気に満ちた学校園づくりに取り組む

評価内容	評価 I	具体的な取組
(1) 登下校の安全確保の取組の充実と校内の安全	2、8	<ul style="list-style-type: none"> ・登校指導や避難訓練、安全点検を実施。 ・危機管理マニュアルを共通理解し、不審者情報等には職員全体で対応する。 ・オープンスクールで保護者や地域の方々に教育活動を見ていただく。行事では、アンケートをとり、結果を学校作りに生かす。 ・「わかる授業」「力のつく授業」を目指し、授業研究会の充実を計る。
(2) 学校評価の充実	2、9	
(3) 開かれた学校園づくりの推進	3、1	
(4) 教職員の自己研鑽	3、0	

教育目標

評価内容	評価 I	具体的な取組
(1)教育目標の達成に向けた充実した教育活動の展開	2、8	・教育目標、めざす子ども像、生活目標を掲示し、教師や子どもが意識しながら教育活動に取り組む。 ・各行事や教育活動の際にアンケート調査等を取り、取組状況を評価し今後の指導に活かす。
(2)教育目標の具現化と指導の充実	2、7	

研究テーマ

評価内容	評価 I	具体的な取組
(1)研究テーマの達成に向けた充実した教育活動の展開	3、2	・研究テーマをもとに、学年、専科でテーマを設定し研究実践を進める。 ・月に1回研究推進委員会を開き、各学年研究の情報交換を行う。 ・講師を招聘して、研究を深める。 ・一人一授業に取り組み、授業の改善や工夫の意見交換等を行う
(2)研究テーマの具現化と指導の充実	3、0	